

なとりがわ

■ N a t o r i g a w a ■



今年も復興桜がまもなく花開きます。(名取川)

ある偶然をきっかけに幸運を手に入れる能力や才能を意味するペルシャ童話から生まれた造語『セレンディピティー』。セレンディピティーの機会は誰にでも均等にある。それを手に入れることができるかどうかは、諦めず問題意識を持ち続けること。まもなく、新しい春を迎えます。自分を信じてゆっくりゆっくり深呼吸をして進んでいくことで、セレンディピティーの力がいつしか芽を出すかもしれません。皆様にとって、明るい春になることを願います。

名取川出張所

■水門等水位観測員講習会を行いました。



仙台河川国道事務所大会議室において、当出張所管内の水門等水位観測員13名を対象として、「令和元年度水門等水位観測員講習会」を開催しました。今年度は管内の名取川水位観測所において既往最大水位が観測された台風19号による大規模出水に見舞われ、観測員の職務の重要性が再認識されました。この講習会は年1回実施しており、今年度も、水門等（樋門・樋管）の操作方法や点検方法について確認を行うとともに、洪水時の対応などの一連の対応内容についても再確認し、水位観測や操作技術の向上に努めました。

(実施日 R2.2.13)

■河川工作物点検講習会が行われました。

仙台河川国道事務所管内には、河川管理者が設置管理している河川管理施設、地方自治体や土地改良区等が河川法の許可を受けて設置している許可工作物が多数存在します。昨今、これら施設の老朽化等による影響が適切な河川管理に支障を及ぼすことが懸念され、適切に維持管理していることが重要な課題となっていることから、河川管理施設と許可工作物の点検技術の向上を目的として、河川管理者と許可工作物管理者の合同による河川工作物点検講習会が、名取川管内の庄松排水機場樋管にて開催されました。

(実施日 R2.2.21)



◆復興支援企画「ウォータープロジェクトマッピング「はるか2020」開催予定



ウォータープロジェクトマッピング「はるか2020」
「夢のなかで待ち合わせ」
「あなすじ」
これは、ある女の子がみた不思議な夢のおはなしです。
「今夜の時に、夢の中で待ち合わせね！」
この夢の話を聞いた後になった「メテオ」な夜が、大人になったある日、よとせります。
懐かしい声と呼ばれた気がして、一歩踏み出せば、そこは東西不連続な夢の世界。
声の主は誰かれ、待ち合わせを語る夢の冒険がはじまります。

東日本大震災の復興機運の風化防止を目的に、2013年から毎年東北地方で開催しているプロジェクトマッピングイベント「はるか」。8年目を迎える今年は、「希望の芽・未来を咲かす」をテーマに、管内の「かわまちてらす閑上（宮城県名取市）」を舞台に開催されることになりました。ウォータープロジェクトマッピングと弾き語りLIVE、ダンスパフォーマンスを組み合わせたファンタジックな演出で水辺を彩ります。心を一つに未来に希望を抱く、ウォータープロジェクトマッピングになることを願います。

(実施予定日 R2.4.11)

■管内の工事現場だより■ 名取川右岸地区維持工事
伸和興業(株)
現場代理人 八重柏 浩さん

本工事は、名取川右岸（河口部～名取川頭首工）・名取川左岸（R4上流）・茨川直轄区間の維持・修繕のほか、災害時の緊急巡視・応急復旧等を行っています。

雨水浸透による堤体の脆弱化を抑制する目的で堤防天端の舗装を修繕しています。施工中は迂回・通行止めにて作業を行いますが、安全第一で工事を進めてまいりますのでご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



クラックに石灰を注入し、しみ込んだ石灰の痕跡を追ってクラック深度を確認しています。



路盤のたわみ量を確認しています。



舗装完了！！

■出張所からのお願い

名取川出張所管内では、河川巡視や地域の皆様からの通報により多数の不法投棄が確認されています。不法投棄は重大な犯罪です。川の美しい自然を守るため、今後もパトロール強化を進め、地域の皆様と共にきれいな水辺を守って参ります。みなさま1人1人が河川を大切に保つ意識を持って頂くようご協力をお願いします。

国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所名取川出張所
〒982-0003 仙台市太白区源兵衛東63番 TEL022-248-2249 FAX022-248-2249
<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/natori/index.html>

Commune
with
River